

2015
10/ 25 (日) 13:00 - 17:00

会場：ホルトホール大分 大会議場
(大分県大分市金池南一丁目5-1)

定員 300名 (参加費無料・事前申込必要)
申込方法 「外来種シンポジウム参加申込」と明記の上
①氏名②所属③連絡先を10月16日(金)までに下記の連絡先へお申し込みください。
連絡先 NPO法人おおいた環境保全フォーラム
TEL/FAX : 097-529-5046
E-mail : kei_hi.uchida@yellow.plala.or.jp

外来種問題における地域対策の課題と展望

考えるシンポジウム

外来種 生物多様性 リスクから



主催：NPO法人おおいた環境保全フォーラム
共催：日本文理大学
北海道大学(院・文) 地域システム科学講座
後援：環境省九州地方環境事務所、大分県、大分市

《プログラム》

第一部

- 13:00~13:20
【開会挨拶】 池田 透 (北海道大学大学院)
「外来種から地域の生物多様性を守るために」
- 13:20~14:00
【基調講演】 五箇 公一 (国立環境研究所)
「外来種対策のこれまでと、成果とこれからの課題」
- 14:00~14:30
【事例報告】 山田 文雄 (森林総合研究所)
「外来捕食性哺乳類マンガースの根絶対策の取り組みと今後」
- 14:30~15:00
【事例報告】 戸田 光彦 (自然環境研究センター)
「爬虫両生類をめぐる外来種問題と対策
～小笠原のグリーンアノールの事例～」
- 休憩15分間 —
- 15:15~16:00
【事例報告】 島田 健一郎 (大分市環境対策課)
「大分市のアライグマ対策
～新しい捕獲システムの構築とこれからの課題～」
- 第二部
- 16:00~17:40 司会・コーディネーター 杉浦 嘉雄 (日本文理大学)
【パネル
ディスカッション
+質疑応答】 パネリスト
①池田 透 ②五箇公一 ③山田文雄 ④戸田光彦
- 17:40 主催者代表 内田 桂
【閉会挨拶】 (NPO法人おおいた環境保全フォーラム)



* 本シンポジウムは、平成27年度(独法)環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催します。